

アジアの子どもたちに 絵本を贈ろう

8月中旬～9月上旬 第2地域委員会

紛争や貧困の中で絵本を手にする機会が少ない子どもたちに、絵本を贈る企画です。緊急事態宣言発出中のため、自宅で絵本にビルマ語の翻訳シールを貼って事務局に返送、という形で開催しました。幅広い年齢層の参加があり、「アジアの国々に関心を持つきっかけになった」「普段目にする機会の少ない言語に触れられ、ミャンマーの子どもたちのためにもなって、とても楽しめた」「親子ともども知らない世界をのぞききっかけになった。もっと知りたい」など多くの感想が届いています。



幅広い年齢層の方が取り組みました

安心してらせるために ～ほっとはんだの学習会

10月7日 第1地域委員会

講師は、東都生協くらしの助け合いの会「ほっとはんだ」の



佐藤さ穂さん、^{えびな}蝦名明美さん。「ほっとはんだ」は有償ボランティアで、援助を受ける人・する人・賛助会員で構成され、依頼内容は掃除、洗濯、買い物など多岐にわたります。参加者からは「話相手の要望が一番多いと聞き、気持ちが温くなった」「私にもできることがある?」「何よりお互い組合員というのに安心感を覚える」などの声が…。特別な資格は不要、「ちょっとお手伝い」と考えれば援助の輪が広がるかも。今度はあなたの出番です。興味ある方は東都生協ほっとはんだ事務局まで!

ほっとはんだ事務局
03-5374-4748
(月～金 午前9時～午後4時30分)

「2021年度総代 オリエンテーション」開催

10月26日 第8地域委員会

総代オリエンテーションは、組合員から選出された総代が顔合わせを行い、総代の役割や任務、年間スケジュールを確認する場。今回はまちだ中央公民館で開催しました。前半はスクリーンに動画を映し、全地域統一の説明・質疑応答、後半は各自の思いや意見を伝え合いました。

「商品の品質についても声を出していきたい」「初めての総代だが意見を出せるよう学んでいきたい」など抱負が語られたり、「東都生協の商品を友人にも勧めたい」「皆さんと交流ができて良かった」という感想が聞かれるなど、対面で会うことがなかなかできなかった昨今、貴重な機会になりました。



インフォメーション



理事会報告 (抜粋)

＜2021年度第6回定例理事会 2021年10月21日開催＞

- 【審議事項】●第48回通常総代会委員等の構成確認の件
- 新要冷蔵センター(仮称)集品ライン設置会社選定および費用支出の件
- 原子力発電に対する東都生協の考え方の一部改正の件
- シニア職員就業規則一部改正の件
- 【報告事項】●組合員活動委員会報告
- 商品活動関連報告
- 2021年度 第1回総代会議の開催に関する件

今後の理事会日程(予定)

1月20日(木)
2月17日(木)

10月のわたしたち

2021年10月20日現在 ※[]内は前年比

組合員数	258,182人	総事業高	21,467,358千円
	[102.9%]		[97.5%]
加入	4,844人	共同購入事業	20,656,424千円
	[31.6%]	弁当配食事業	211,047千円
脱退	5,549人	生活文化事業	100,294千円
	[108.8%]	生活支援事業	47,172千円
		その他事業	452,421千円
★出資金	6,676,039千円		[100.6%]
★1人あたりの出資金	25,858円		[96.8%]
★1人あたりの利用高	6,144円		[95.4%]

きょうされん第45次国会請願署名とリサイクル洗びんセンター支援募金協力をお願い

きょうされん第45次国会請願署名

障害福祉についての法制度拡充を求める請願署名にご協力を

新型コロナウイルス感染拡大の下、障害のある人、家族、支援者、事業者はさまざまな困難に直面しています。障害のある人たちがコロナ禍でも安心して生活できるよう「きょうされん第45次国会請願署名」にご協力をお願いします。

※署名用紙は2月1回(1月17日～21日配付)の商品案内にセット予定。署名された用紙は、供給時にOCR注文書と一緒に提出ください。

昨年は東都生協組合員からの6,435筆を含む80万筆超の署名を国会に提出。ご協力ありがとうございました。

受付期間: 1月17日(月)～3月25日(金)

リサイクル洗びんセンター支援募金

東都生協のリユースびんの洗浄などを行っているリサイクル洗びんセンターは、リユースびん事業の伸び悩みにより、運営が大変厳しい状況になっています。今後の仕事の確保、収入維持のために、機械の補修や設備更新などを支援していくことが必要です。同センターで働く人々がより良い環境で働けるよう、募金にご協力ください。

募金の受付期間と方法

受付期間: 1月24日(月)～2月18日(金)
申込番号: 365947 (1口200円)
募金方法: 2月1回～2月4回企画のOCR注文書に申し込み番号と口数を記入して提出(インターネット注文でも受け付け可能)。
※領収書の発行はできませんのでご了承ください。

昨年は2,455,800円の募金が集まり、全自動洗びん機の修繕に活用されました。ご協力ありがとうございました。

第6次エネルギー 基本計画(案)への 意見書提出

経済産業省 資源エネルギー庁が募集した第6次エネルギー基本計画への意見公募を受け、東都生協は2021年10月4日、今回の改定が持続可能な社会の実現につながる計画とすることを要請する意見書を政府に提出しました。

東都生協の意見は、原子力発電から速やかに撤退すること、再生可能エネルギーを推進することなど6項目にわたります。詳しくは東都生協ホームページをご覧ください。

<https://www.tohto-coop.or.jp/news/detail/detail.php?nid=11481>

※第6次エネルギー基本計画は、2021年10月22日、閣議決定されています。



2022年 年頭ご挨拶



理事長
風間与司治

明けましておめでとうございます。コロナ禍でのくらしも早二年、今も日常を取り戻すための手探り状態が続いています。同時に経済格差や孤立、孤独も深刻化しており、共助の組織である協同組合の社会的な役割発揮が求められる時代になっています。昨年決定した「2030年ビジョン」は、先の読めない不安な時代を迷わずに航海していくための羅針盤です。原点である食と農の活動を根幹にして、くらしや社会の問題を解決することで、たくさんの方の感動と笑顔を届けていく未来の東都生協を描いています。そのためには、経営基盤や業務組織の強化はもとより、多様な人々が集い、創意に満ちた意見が交わされる、しなやかな組織づくりを進めていくことが大切であると考えております。より良い生活協同組合に向けて、組合員の皆さんのたくさんの声を寄せていただきますようお願いいたします。皆さまのご健勝とご発展を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

食物アレルギー「知って納得! 正しい知識を学ぼう!」

10月25日 商品委員会主催 講師: 東都生協アレルギー相談室・武内澄子さん



参加者の感想より
食物アレルギーについて、東都生協の取り組みが分かった

年齢別発症の原因、特にベビーマッサージのアロマオイルのお話はとても参考になった

アナフィラキシーについての説明が具体的で、理解が深まった

アレルギーについて「知りたい・聞きたい」は、アレルギー相談室へ!
電話: 0120-055-214 (通話料無料)
※携帯電話からは042-847-3834
受付: 月・水曜日 午前10時～午後4時 (正午～午後1時は休憩)

●食物アレルギーと症状
食物アレルギーとは身体が食べ物や異物と認識し、免疫が過剰に反応して皮膚、粘膜、呼吸器、消化器、神経などに有害な症状が起きる現象です。発症後、急激に複数の症状が現れることをアナフィラキシーといいますが、進行が早く、血圧低下や意識障害を引き起こすアナフィラキシーショックは大変危険です。眼を離さないように気を付け、すぐに救急車を呼び、適切に対処して救急車を待ちます。

●アナフィラキシーが起きた時の対処方法
①寝かせたまま膝下を30cm程高くして血液を心臓に戻す ②吐き気がある場合は、嘔吐による窒息防止のため顔と身体を横向きに。歩かせたり、おんぶや抱っこなど身体を起こすことは絶対にしないで、救急車を待ちます。

●アレルギーの最近の特徴
年齢別新規発症原因食品は、年齢が増すにつれ、魚卵や木の実、果物、甲殻類と増えています。1～2歳児の3番目に多い木の実、ベビーマッサージで使うナッツのオイルが原因とのこと。また、花粉症の方が生の果物を食べると、喉がかゆい、ヒリヒリするなどの症状が口腔咽頭に起きるアレルギーもあります。加熱すれば症状は出ません。アレルギーを誘発する食品添加物は、着色料や虫歯予防剤などにも含まれているので注意が必要です。

